













5月 特別セミナー	『元・労基署監督官に学ぶ 私学の労基署対策と臨検・勧告への備え』
【大阪会場】 5/29 （金）	昨今、私学への臨検監督が散見され、また一方では厚労省の「過労死等の防止のための対策に関する大綱」で教職員が重点業種に定められていることから、改正・働き方改革関連法施行下での「過重労働解消キャンペーン」実施と相俟って、私立学校の設置者・使用者の自主点検の取組みは急務となってきております。本セミナーでは労基署監督官の経歴をお持ちの講師から、改正法施行下での労務管理の実務ポイントと自主点検の手法、臨検監督への日頃からの備え、並びに労基署対応について詳しい解説を仰ぎます。加えて第2部で、労基署対応における私学特有の現状課題と対策について、私学に精通した社労士から具体的支援例を交えて講義いたします。
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>1部 公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会 審議役 吉松 美貞 氏</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>2部 社会保険労務士 (一社) 私学労務研究会 事務局次長 大槻 厚志 氏</p> </div> </div>

6月 特別セミナー	『私学中高の変形労働時間制導入 好事例紹介』
【東京会場】 6/4 （木）	【大阪会場】 6/19 （金）
中高における変形労働時間制の好事例発表のセミナーです。第1部では「年単位」、第2部では「月単位」のそれぞれ事例を取り上げます。導入の経緯、当時の勤務実態の状況、様々な意見調整のご苦労、実行への原動力となった秘訣、導入後の現場の変化、更なる定着にむけた改良計画、などをご披露いただきます。変形労働時間制を検討中、もしくは制度をより良くしようとお考えの中高の管理職の方々に大変興味深い内容です。	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>1部 大阪青凌中学校・高等学校 校長 福力 稔 氏</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>2部 大阪学院大学高等学校 副校長 垂谷 昌一 氏</p> </div> </div>	

7月 特別セミナー	『ウィズコロナ・ポストコロナ時代の私学のメンタルヘルスマネジメント』
【東京会場】 7/22 （水）	コロナ禍時代における劇的な学びの環境変化の中では、児童、生徒、学生は勿論、教職員も大きなストレスを感じ、適応障害を発症する例が少なくありません。本特別セミナーでは、コロナ禍にあって、児童、生徒、学生、そして教職員のストレスをどのように緩和し、心身のコンディションをどう維持し高めていけばいいのかをテーマに、第一部では学校における教職員のメンタルヘルスマネジメント、第二部では児童、生徒、学生、さらには保護者に至るまでのストレスマネジメントについて、二人の精神医学の専門医から具体的な対策について伺います。
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>1部 株式会社Ds'sメンタルヘルス・ラボ 代表取締役、産業医、精神科医 東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野客員研究員 原 雄二郎 氏</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>2部 株式会社Ds'sメンタルヘルス・ラボ 代表取締役社長、産業医、 精神保健指定医、日本精神神経学会専門医 日本児童青年精神医学会認定医 鄭 理香 氏</p> </div> </div>	

9月 特別セミナー	『私学の総額人件費マネジメント』
【東京会場】 9/10 （木）	【大阪会場】 9/15 （火）
総額人件費と要員の適正化は私学経営において常に重要な課題です。年功型賃金が見直されつつあっても、人件費の高止まり傾向はあまり改善されていません。人件費管理は、教育現場の「働き方改革」における労働時間管理や諸手当の規程見直しの厳格運用とセットで捉える必要があります。本セミナーでは私学における総額人件費管理の論点や捉え方を今一度確認・再整理し、推進計画と道すじ、具体的な方策について考察を展開します。	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>ワイズ税理士・診断士事務所 代表 税理士・中小企業診断士 吉田 俊也 氏</p> </div> </div>	

10月 特別セミナー	『私学の部活動改革提言と解決モデル好事例』
【東京会場】 10/26 （月）	【大阪会場】 10/29 （木）
本セミナーでは私学の部活動等にフォーカスして、第1部ではこの分野で本邦の第一人者である講師からの部活動の持続可能性を保つためのご提言を、第2部では、法人が設立した株式会社で中高の教員と委託契約を結び部活動と補習を運営するしくみや実状について、それぞれ講義をいただきます。2019年度10月に開催した両講師の講義が好評を博しましたので、その後の経年を加味した改革進捗と運用編をご披露いただきます。	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>1部 関西大学人間健康学部 人間健康研究科 教授 神谷 拓 氏</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>2部 学校法人滝学園 滝中学校・滝高等学校 校長 中島 政彦 氏</p> </div> </div>	

11月 特別セミナー	『生徒・学生のアスペルガー、ADHDへの対応について』
【東京会場】 11/17 （火）	【大阪会場】 11/24 （火）
私学経営者にとって教員力の向上は悩ましい課題です。近時、アスペルガーやADHDの生徒・学生への対応が顕在化し、教職員の対応力が大学、学校の評判に繋がりはじめています。私学の教職員力向上の施策に今後はアスペルガーやADHD支援策が求められるとの提言とその支援策について、順天堂大学医学部名誉教授で小児科の著名ドクターの講師からご講義をいただきます。	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>順天堂大学医学部小児科 名誉教授 新島 新一 氏</p> </div> </div>	

※セミナーのテーマ、講師は変更する場合もございます。

■ 時間：13:00～16:30

■ セミナー会場：東京会場／アルカディア市ヶ谷 又は 東京ガーデンパレス 大阪会場／大阪ガーデンパレス 又は 大阪私学会館

■ 特別セミナー受講費用

SRK会員：1名につき 15,000 円（税別）。2人目からは1名につき 10,000 円（税別）

非会員：1名につき 25,000 円（税別）。